



世界中の外断熱業界が推薦・使用している
 EIFS(湿式外断熱工法)専用のEPSファスナー!

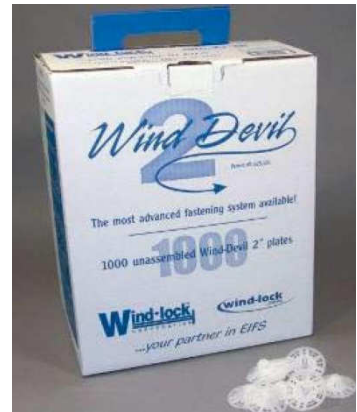
ウインドロック・オリジナル “ウインド・デビル2”
 Wind-Devil2



【はじめに】

ウインド・デビル2は、EIFS(湿式外断熱工法)のシステムの中にあるEPS(断熱材)を留めるための最も適しているファスナーとして 1985 年からウインドロック社のオリジナル製品として世界中の EIFS 製造会社・製品販売会社・施工会社、および EPS 関連会社などへ幅広く販売されています。

EIFS JAPAN 株式会社は、ウインドロック社と日本国内の独占販売契約を締結させ、正規の総輸入元販売代理店として販売しています。



【EPS(断熱材)をウインド・デビル2とビスで留めることができる下地材】

- | | | |
|----------------|--------------|----------------|
| ① 粗骨材・細砂コンクリート | ⑤ 木材 | ⑨ タイル |
| ② 石材 | ⑥ レンガ | ⑩ 鉄板 |
| ③ スタック | ⑦ ハードボード | ⑪ 鉄骨 |
| ④ サイディング | ⑧ その他・外壁用ボード | ⑫ 接着剤の使用できない表面 |

【物性】

材質	ポリマーベース(PB)	サイズ	直径 5.08cm
色	白 (半透明)	重量	4.54kg (1箱/1,000個)

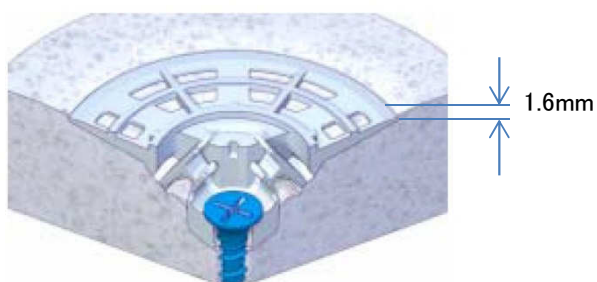
【特長】

- 25年以上、実証された性能
- 湿式外断熱工法(EIFS)の製造工場、および業界が認めた製品
- 優れた風荷重抵抗
- ヒートブリッジ(熱橋)を起こさない特許構造
- ワッシャー部分のベースコートが剥がれない特許構造
- ワッシャー部分のEPSを圧縮し、湿気がワッシャー部分に溜まらない構造
- マイナス28度から48度の環境で施工可能
- EPS取り付けの速度短縮
- 労働時間と費用の削減

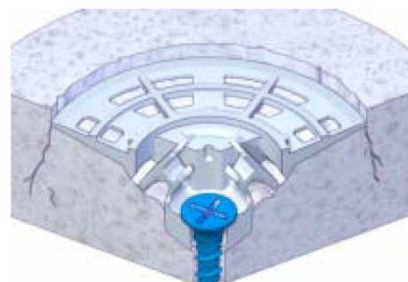
【施工案内】

◆ 留め方

- ① ワッシャーを留めるスクリューは、下地材の材質とEPSの幅を考慮して適切な長さのものを選択して下さい。
- ② ワッシャーを留める力加減は、ワッシャーの端が1.6mm埋まるまでとします。



留め方の良い例



留め方の悪い例

◆ 使用道具・機器

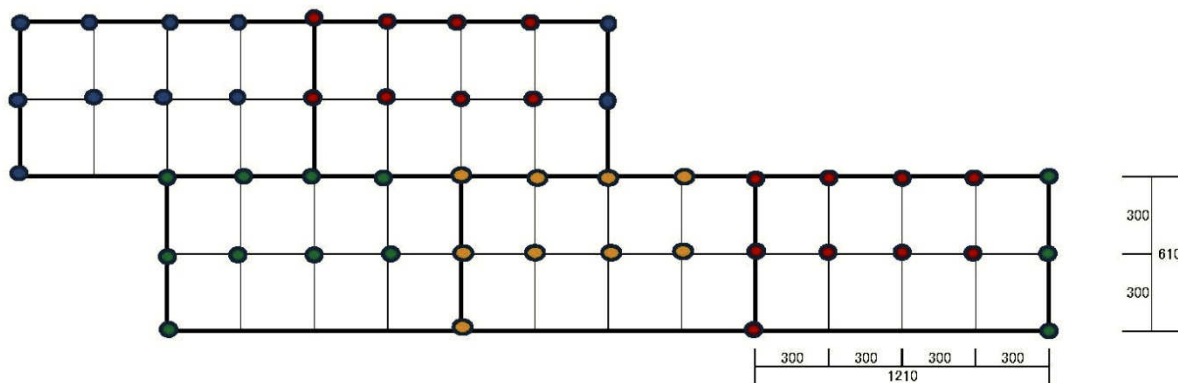
- ① 通常のドリル
- ② 適切な留め方ができる補助材の使用を推奨します。



◆ 留め方のパターン

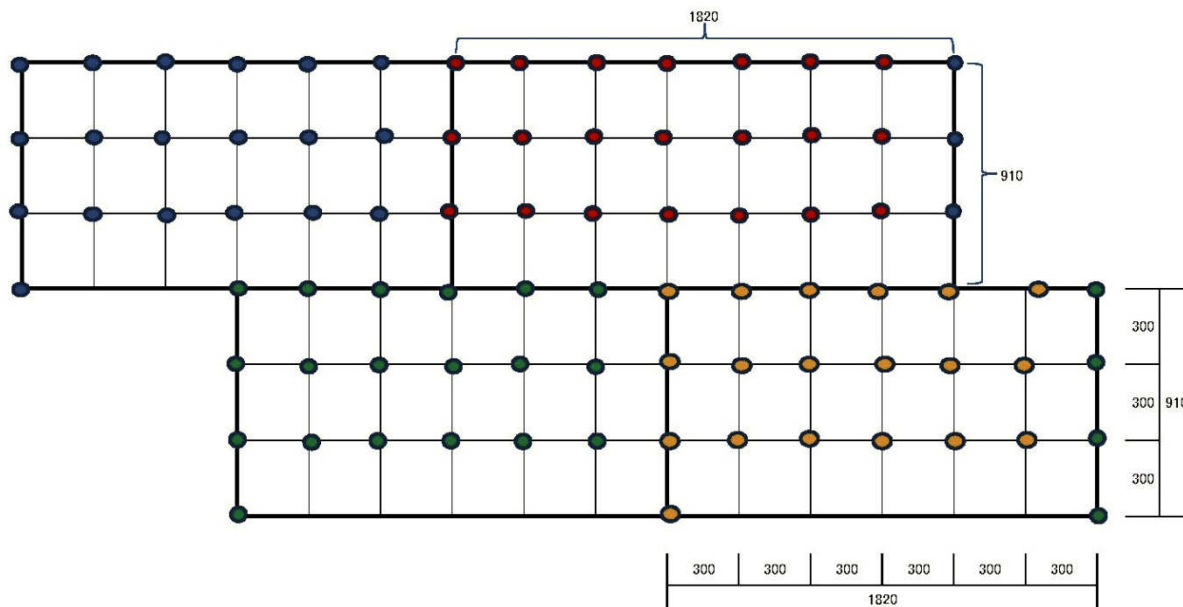
- ① EPSボードのサイズ : 1,219mm X 610mm

1枚当たり : ワッシャー9個 + 貼り始め・細部(1割増)



- ② EPSボードのサイズ : 1,820mm X 910mm

1枚当たり : ワッシャー19個 + 貼り始め・細部(1割増)



◆ ワッシャーを留めるビスの仕様

- ① ビスは、ステンレス製を使用して下さい。
- ② EPS の厚さが 25mm の場合： 38～40mm
- ③ EPS の厚さが 50mm の場合： 63～65mm
- ④ EPS の厚さから 13～15mm 長いビスを使用して下さい。

◆ 注意点

- ① ワッシャーの留め方が悪い例のようになり、あきらかに EPS が割れた場合は EPS を新しいものと取り替えて下さい。
- ② 留め方のパターン以外の方法、また留めるワッシャーの数量は増やさないで下さい。

【保管】

- 保存期間の制限はありませんが、保証期間である 2 年以内に使用して下さい。
- 保管温度は、4℃以上 38℃未満にし、できれば一定温度で保管して下さい。

【保証】

- ウインド・デビル 2 の製品保証期間は、納入日から 2 年間です。製品が壊れていた場合、お取替えます。但し、箱の傷、穴、へこみなど箱に関する場合は保証対象外です。また、たまにワッシャー同士がくっついている場合やプラスチックの破片がついている場合がありますが、切り離して使用して下さい。

以上、ウインド・デビル 2 の製品案内です。

お問い合わせ、ご質問は、イフスジャパン、製品管理部までお気軽にご連絡下さい。

EIFS JAPAN 株式会社	製品管理部	www.eifsjapan.com
Tel : (0537)23-3992	Fax : (0537)23-3993	e-mail : info@eifsjapan.com